

ヴァンワート市と姉妹都市提携に調印

市では、旧五色町時代からの姉妹都市・アメリカ合衆国オハイオ州ヴァンワート市と、姉妹都市関係の継承を確認する「調印式」を10月6日（現地時間）にヴァンワート市内で行いました。

ヴァンワート市はアメリカ合衆国の北東部、オハイオ州の中西部大農業地帯の中心部にあり、自然と歴史、人々の優しさにつつまれる人口約1万1千人の町です。

旧五色町とヴァンワート市は、平成5年に友好都市調査団が訪米したことに始まり、約3年の地道な交流の積み重ねを経て、平成8年2月に同市で姉妹都市提携に調印。これまで約150人の中学生や高校生などを青少年親善使節団として派遣するなど、市民レベ



▲協定書に署名した後握手を交わす両市長



▲記念植樹する両市長

ルで相互に交流を行ってきました。

姉妹都市提携調印式では、洲本市国際交流協の嵯峨会長をはじめ同協会員のほか、現地の交流委員会の委員など多くの関係者が見守る中、柳市長とエーマー市長が「相互理解」「友好親善と世界平和」「国際協力」の3つの項目からなる姉妹都市協定書に署名した後、固い握手を交わし友情を確かめました。

今回の調印により、両市では今後、学生をはじめめとする市民レベルでの相互交流を行い、より友好を深めていきます。



▲アメリカ合衆国で最初に建てられたヴァンワート市内のブルバック図書館